



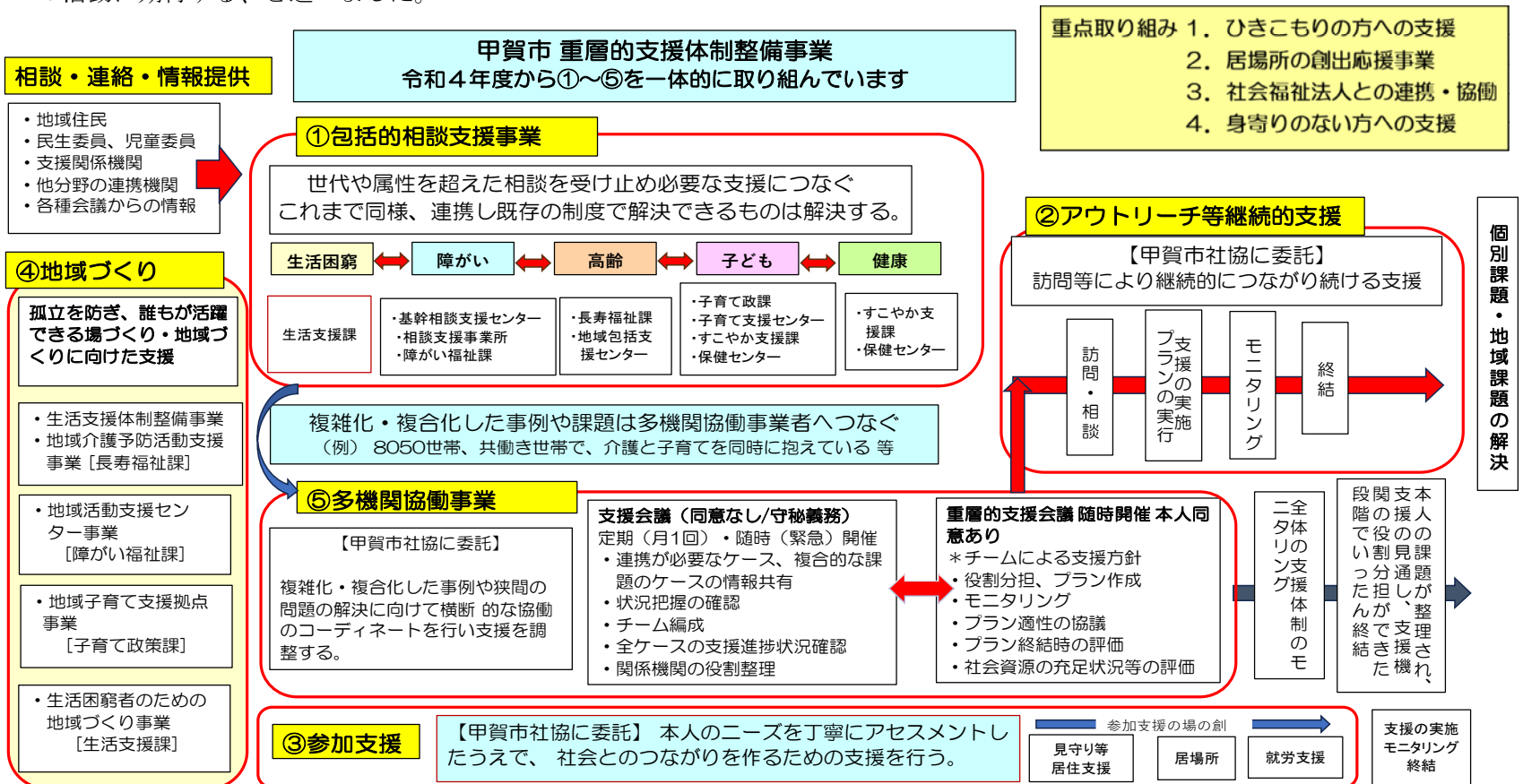
6月議会報告会&要求を聞く会

日本共産党甲賀市議員団は7月11日、新設された水口西部コミュニティセンター(みなくるプラザ)で、「6月議会報告会&要求を聞く会」を開きました。6月議会での一般質問や意見書提案に対する各会派の態度などを中心に、西山実、岡田重美、山岡光広の各議員から報告を行い懇談しました。懇談会では、報告に対する質問、地域の要求や市政に対する意見など様々な声をお聞きすることができました。9月議会に生かしていきます。

- ：一時預かりの無償化について、保育経験者からは、「施策は良いが、一人ひとりの子どもの対応が大変、保育関係者との事前調整ができていなかったことは問題だ」と。「今後さらにニーズが高まることから、十分な体制が必要」との意見が出されました。
- ：生活保護世帯のエアコン設置補助に対しては、「2018年3月31日までに設置している場合、補助が得られないことは、平等ではない。最近の猛暑は異常。生活保護世帯でエアコンなしの世帯は8世帯。命と健康を守るために補助すべきだ」との声が多く「電気代が高くて使用を控える」とも聞く。夏季加算を強く要望してほしいとの声も。
- ：また要求を聞く会では、「最近、眼鏡をかけている小学生が多い。タブレットやスマホを見すぎではないか。教育委員会では実態をつかんでいるのか」との声も寄せられました。
- ：このほか、「子どもの権利条約30年、給食の無償化を」「甲賀市の避難所の耐震は大丈夫か、耐震診断と耐震補強が必要」「水口の旧道を東西に走るコミバスの運行を二歩道の樹木の撤去を」「公共施設の調理室のお湯が出ない」など、様々な要望・意見が出されました。

重層的支援体制整備事業

7月16日に開かれた厚生文教常任委員会では、重層的支援体制整備事業における令和5年度の取り組み(下記参照)について報告がありました。山岡光広議員は、特に「ひきこもり」対策と「身寄りのない人」への支援強化が求められていると強調。実践するうえで、相談される当事者だけでなくその家族や取り巻く環境にも目を向けた、文字通り重層的な取り組みになるよう引き続きの活動に期待する、と述べました。



日本共産党 甲賀市議員団ニュース 2024年 7月 21日 第503号	山岡 光広 甲南町森尻 16 Tel 86-2985 Fax 86-0415	岡田 重美 土山町南土山甲 78-15 Tel 66-0696 Fax 66-0696	西山 実 水口町本丸 3-28 Tel 62-3044 Fax 62-3044
---	--	---	---